

4 推薦委員会等の設置

推薦に当たっては、校長、教頭及び教員をもって構成する推薦委員会を組織するなどして、厳正・公平な推薦を行うものとする。

5 出願期間

平成14年1月22日（火）から1月24日（木）までの間、毎日午前9時から午後4時までとする。郵送による出願の場合も、出願期間内に必着のこと。

6 出願手続

(1) 出願に必要な書類等（下記の書類を出願時に一括して提出）

- ア 入学願（「選抜要項」様式1に準拠して各高等学校長が定めた入学願の左上肩に「推薦」と朱書する。）
- イ 受検票（「選抜要項」様式2を用い、左上肩に「推薦」と朱書する。）
- ウ 写真票（「選抜要項」様式3を用い、左上肩に「推薦」と朱書する。）
- エ 調査書（「選抜要項」様式4）
- オ 推薦書（様式A）
- カ 成績一覧表（「選抜要項」様式8を用い、当該教育事務所長等へ提出して審査を受けるものと同一のもの）
- キ 農業自営者養成学科入学志願者調書（「選抜要項」5の(1)のなお書に準じる。）
- ク 入学者選抜手数料（2,200円）

(2) 出願の制限

出願は、1人につき1校1学科・コース限りとする。

7 面接

面接は、出願者全員に対して、平成14年2月1日（金）に、出願した高等学校で「選抜要項」9の(2)に準じて行う。

なお、英語に関する学科並びに普通科の英語コース及び国際コースへの出願者については、面接の中に初歩的な英語による面接を一部含めることができる。

8 作文

出願者の興味・関心・適性等をみるための作文（400字・30分）は、実技検査を実施しない学科・コースへの出願者に対して、平成14年2月1日（金）に、出願した高等学校で行うことができる。

なお、作文の実施に当たっては、あらかじめ校内に作文委員会を設け、作文のテーマや実施方法等について十分検討するものとする。

9 実技検査

実技検査は、美術に関する学科並びに普通科の美術コース、美術工芸コース及び体育コースへの出願者に対して、平成14年2月1日（金）に、出願した高等学校で「選抜要項」9の(1)に準じて行う。

10 選考結果の通知

選考結果は、平成14年2月7日（木）に、当該高等学校長から出願者の出身中学校長へ通知（様式B）するとともに、合格内定者に対しては中学校長をとおして本人へ通知（様式C）する。ただし、選考結果の通知書は、出願者の出身中学校長又は代理人へ手交することができる。

1 1 合格者の発表

平成14年3月13日（水）に、一般入学の合格者と同時に、出願した各高等学校において、受検番号で発表する。

1 2 不合格者の取扱い

選考の結果不合格になった者は、改めて一般入学者選抜に出願することができる。

なお、同一の高等学校へ再び出願する場合は、出願に必要な書類のうち調査書を省略するものとする。

1 3 その他

複数の学科を一括して募集する「くくり募集」を南稜高等学校の生産科学科と園芸科学科において実施する。

